

各 位

会社名 ダブル・スコープ株式会社
代表者名 代表取締役社長 崔 元根
(コード番号 6619 東証プライム)
問合せ先 取締役 大内秀雄
(<https://w-scope.co.jp/ir/contact.html>)

営業外損益の計上に関するお知らせ

2026年1月期第3四半期（2025年2月1日～2025年10月31日）における、営業外損益の計上について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外損益の計上について

科目	金額	計上理由
営業外収益		
助成金収入	106百万円	第2四半期(中間期)において17百万円計上していましたが、主に研究開発関連補助金として106百万円計上しております。
受取補償金	149百万円	第2四半期(中間期)において148百万円計上していましたが、取引先の余剰在庫等に対する受取補償金として149百万円計上しております。
営業外費用		
支払利息	181百万円	第2四半期(中間期)において122百万円計上していましたが、連結子会社の金融機関からの借入金に対する支払利息として181百万円計上しております。
持分法による投資損失	4,131百万円	第2四半期(中間期)において2,402百万円計上していましたが、主に持分法適用会社であるW-SCOPE CHUNGJU PLANT CO., LTD.の決算報告に基づき4,131百万円計上しております。
為替差損	197百万円	第2四半期(中間期)において199百万円計上していましたが、主として第3四半期末日（2025年10月末）時点の当社グループの保有する外貨建債権債務を同日の為替相場で評価したことで発生した評価損として197百万円計上しております。

2. 業績に与える影響

この営業外損益の計上による業績への影響等については、本日（2025年12月11日）公表の「2026年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

以上